

佐賀県研究成果情報（作成 2021年3月）

[情報名] ネギアザミウマに対する殺虫剤の効果を高める機能性展着剤ワイドコート

[要約] タマネギのネギアザミウマ防除において、機能性展着剤ワイドコートを加用することで防除効果が向上し、残効期間が高まる。

[キーワード] タマネギ、ネギアザミウマ、殺虫剤、展着剤

[担当] 上場営農センター 研究部 畜産・果樹研究担当

[連絡先] 0955-82-1930 uwabaeinousenta@pref.saga.lg.jp

[分類] 普及

[部会名] 上場営農専門部会

[専門] 病害虫

[背景・ねらい]

タマネギで発生するネギアザミウマは、主に幼虫が葉身抽出部の間隙を好んで寄生する。そのため、寄生部位まで薬液が到達しにくく防除が困難である。そこで、4月から5月にかけてネギアザミウマ防除に使用される殺虫剤に機能性展着剤であるワイドコートを加用し、防除効果の向上を図る。

[成果の内容]

1. グレーシア乳剤、トクチオン乳剤、ディアナSCにワイドコート3,000倍を加用することで、ネギアザミウマの防除効果が向上する（表1、2）。
2. グレーシア乳剤、トクチオン乳剤、ディアナSCにワイドコート3,000倍を加用することで残効性が高まる（表1、2）。
3. ワイドコート3,000倍を加用による葉身への薬害は発生しない。

[成果の活用面・留意点]

1. 栽培品種は「ターザン」、薬剤散布日は2019年、2020年いずれも5月8日である。
2. 防除効果の判定には、下記の計算式から算出した補正密度指数を用いた。  
(薬剤調査日虫数/薬剤散布前虫数) × (無処理散布前虫数/無処理調査日虫数) × 100
3. 本試験では、R1年佐賀県研究成果情報「タマネギべと病の二次感染予防殺菌剤の効果をもつ展着剤」で紹介されているワイドコートを試験に供試した。

[具体的なデータ]

表1 展着剤ワイドコート加用によるネギアザミウマ防除効果 (2019年)

| 供試薬剤               | 希釈<br>倍数         | 散布前虫数<br>(頭/10株) | 補正密度指数 |      |      | 薬害 |
|--------------------|------------------|------------------|--------|------|------|----|
|                    |                  |                  | 2日後    | 7日後  | 14日後 |    |
| グレーシア乳剤            | 2,000倍           | 156              | 11.3   | 45.3 | 51.9 | —  |
| グレーシア乳剤<br>+ワイドコート | 2,000倍<br>3,000倍 | 153              | 3.5    | 15.4 | 23.4 | —  |
| トクチオン乳剤            | 1,000倍           | 147              | 1.8    | 2.5  | 0.9  | —  |
| トクチオン乳剤<br>+ワイドコート | 1,000倍<br>3,000倍 | 119              | 1.1    | 2    | 1.4  | —  |
| ディアナSC             | 2,500倍           | 159              | 11.1   | 9.4  | 10   | —  |
| ディアナSC<br>+ワイドコート  | 2,500倍<br>3,000倍 | 198              | 6.8    | 7.1  | 7.9  | —  |
| 無処理                |                  | 303              | 100    | 100  | 100  |    |

注1) 各試験区: 4.5㎡の3反復、散布前虫数は成虫・幼虫の合計

注2) 薬剤散布量: 300L/10a相当量

表2 展着剤ワイドコート加用によるネギアザミウマ防除効果 (2020年)

| 供試薬剤               | 希釈<br>倍数         | 散布前虫数<br>(頭/10株) | 補正密度指数 |      |      | 薬害 |
|--------------------|------------------|------------------|--------|------|------|----|
|                    |                  |                  | 3日後    | 6日後  | 14日後 |    |
| グレーシア乳剤            | 2,000倍           | 208              | 20.5   | 30   | 32.2 | —  |
| グレーシア乳剤<br>+ワイドコート | 2,000倍<br>3,000倍 | 153              | 15.8   | 22.9 | 29.5 | —  |
| トクチオン乳剤            | 1,000倍           | 218              | 19.3   | 12.3 | 20.7 | —  |
| トクチオン乳剤<br>+ワイドコート | 1,000倍<br>3,000倍 | 253              | 10.3   | 4.5  | 8.7  | —  |
| ディアナSC             | 2,500倍           | 230              | 24.5   | 26.5 | 35   | —  |
| ディアナSC<br>+ワイドコート  | 2,500倍<br>3,000倍 | 207              | 20.5   | 14.1 | 21.1 | —  |
| 無処理                |                  | 180              | 100    | 100  | 100  |    |

注1) 各試験区: 4.5㎡の3反復、散布前虫数は成虫・幼虫の合計

注2) 薬剤散布量: 300L/10a相当量

研究課題名: 畑作タマネギにおけるネギアザミウマの効率的防除技術の確立  
 予算区分: 1/2 国庫 (消費安全対策交付金)  
 研究期間: 2018年~2021年  
 研究担当者: 川内孝太、田中義樹  
 発表論文等: なし